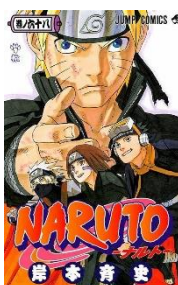


読書だより

2号

大阪府立羽曳野支援学校
読書活動推進委員会

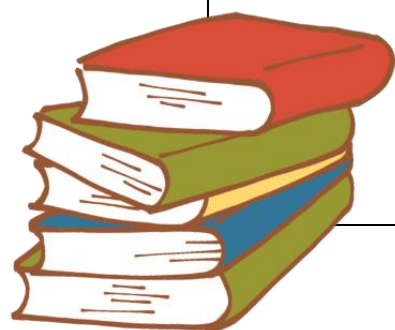
今月は阪南分教室のお友達のおすすめの本を紹介しします。



『NARUTO—ナルト—』
岸本斉史（集英社）



『ハリーポッターと賢者の石』
J・K・ローリング（静山社）



〈内容〉

体内に九尾の妖狐を封印された落ちこぼれ忍者・うずまきナルトが里一番の忍である火影をめざし、仲間たちと共に数々の試練を乗り越え成長していく物語。

〈感想〉

サスケが元々良い人なのに悪者のほうに行ったけど、ナルトが助け出すシーンが良い！



『黒子のバスケ』
藤巻忠俊（集英社）

〈内容〉

ストリートバスケの親善試合で日本チームを笑うUS Aチーム・Jabberwock。だがリコの父景虎は誠凛の光と影やキセキの世代を集め、リベンジマッチを宣言する。

〈感想〉

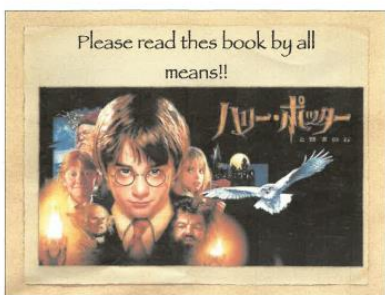
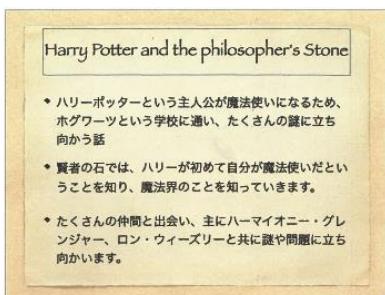
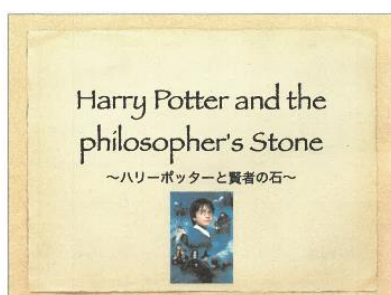
おもしろかった。青峰大輝のゾーン強制開放の動きを黄瀬涼太が完全無欠の模倣するところがすごい。



『告白予行練習 ヤキモチの答え』
原案 HoneyWeeks
著 藤谷橙子



『告白予行練習 イジワルな出会い』
原案 HoneyWeeks
著 香坂茉莉



〈内容〉

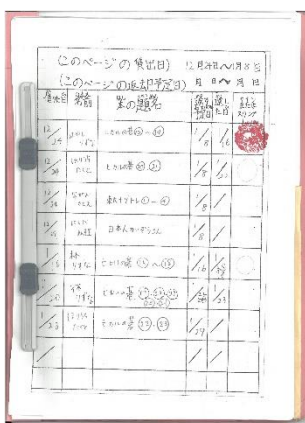
両親の死後、親戚の家に預けられたハリーポッター。11歳の誕生日を迎えようとしたとき、ホグワーツ魔法魔術学校からの入学許可書が届いた。9と3／4番線から紅色の汽車にのり、ハリーは未知の世界へ…。

〈感想〉

読んだときに『おもしろい！』と思った。ロンと出会う「9と3／4番線からの旅」がすごく好き。カエルチョコと百味ピーンズがすごく印象に残った。

図書活動の紹介

中学生が授業内で「ハリーポッターと賢者の石」の紹介文を作成しました。



貸し出しチェックノート



阪南では、週に1日、曜日を決めて本の貸し出し・返却をしています。